

日本脳炎ワクチンの今後の供給見通しについて

経過[厚生労働省通知（令和3年1月15日付）]

日本脳炎の定期接種において使用されている阪大微生物研究会（以下「ビケン」）製造のジェービックVは、ビケンによる製造一時停止に伴い、供給量に影響が生じたため、これまで出荷量の調整が行われてきました。

今後の見通し[厚生労働省通知（令和3年6月25日付）]

7月～9月のジェービックVの供給量は、令和3年1月15日付通知と比較して、+50.5万本の微増見通しとなりましたが、依然として出荷量の調整が必要な見通しとなっています。

【2021年4月～12月供給量 89.5万本。対昨年比▲63.5%】

各医療機関の皆様には大変ご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。